

(別紙4(2))

事業所名 グループホームみなみ風

## 目標達成計画

作成日: 平成31年 3月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議では現在事故報告がない(報告がないのは実際ないためではある)。	報告がないのは実際ないためではあるが、あれば報告する。透明性の高い運営につなげるためにも事故はなくてもヒヤリハットについて報告をおこなう。	ヒヤリハットの件数をカウントする。また、運営推進会議のメンバーに紐解いてもらえそうな課題事例があれば用意する。	2ヶ月
2	26	介護計画書の知識とその理解において、職員間で格差がある。	介護計画書の知識とその理解において、職員間の差を縮める。	センター方式を電子化する際に、職員にも一筆参加を促して、理解促進の一助とする。	12ヶ月
3	40	職時は職員全員が利用者と同じものを食べているが、検食簿や献立(栄養)会議がなく、食事への評価ができていない。	利用者にとって食事が今以上に楽しく、美味しいものとなるようにする。	利用者の食事の状況を記録する観察ノートをつけ、一定期間毎に調理担当と管理者で振り返りを図る。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。